



重点教育目標「自分の考えをもち、主体的に学び続ける生徒の育成」

自立共鳴

2025/6/27

夏休み前に思うこと・・・。

教諭 田中 幸樹



1 日常に「慣れ」てはいないかな・・・。

4月「入学式」及び「進級」、5月「修学旅行」・「体育大会」、6月「中体連」・「各種コンクール」・・・。令和7年度の亀中生活3か月間で、すでにたくさんの行事を終えました。一生懸命取り組む亀中生の姿はとても印象的で、すごく輝いて見える。それは素晴らしいことです。

しかし、亀中生の本当に素晴らしいところは、「普段の何気ない生活」にあると私は感じています。朝のあいさつから始まり、時に落ち着き時に活発な意見を交わす授業、休み時間を和やかに過ごす廊下や教室、放課後に一目散に下校する様子や部活に真剣に取り組む眼差し、どこを切り抜いても多くの亀中生の一日は実に爽やかで、穏やかな暖かい雰囲気です。私はこの何気ない時をいつも心地よく感じています。

しかし、これは「慣れ」なのではないか、と考えるときもあります。みなさんにもそう思う瞬間はありませんか？ 亀中は一般企業では中企業にあたる規模です。常にミスがないかを二重にも三重にもチェックして、細心の注意を払って仕事に取り組んでいます。慣れによる少しの慢心が場合によっては命に関わることになる時もある。企業はその責任の下に厳しい雰囲気の中で過ごしています。

亀中の穏やかな雰囲気が実は「慣れ」の上に立つものなら、私たちは「きちんとした生活」に対して鈍感になっているのかも知れません。

盛夏はもうすぐです。互いに生活を見つめ直し、気を引き締めるいい機会にしたいですね。

私は普段バイクも運転します。危険に対して鈍感にならず、「慣れ」ないようにしたいとつくづく思っています。

2 「あいさつ」のすすめ

本校は「あいさつ」が盛んな元気溢れる生徒が多い学校として名前が通っています。それをひしひしと感ずることも多く「相手を幸せにする挨拶」は大切なんだなあとつくづく思います。

ここで昨年に続き思い出話です。去年は、「探偵事務所に弟子入りした（実際は3日間）」の話を書きましたが、今回はある病院でのことを書きます。35年以上前のことです。

ある病院で受付待ち並びをしていた。その日は長蛇の列。受付の人イライラしており、そんな中で私の二人前の方がかなり手間どっていた。そして私の前のお婆さんの順、その方は「こんにちは」とあいさつして診察券を持って迷っていた。そうしたら受付の人がいきなり「なに！ どっち！ 診察？ 注射？」と強い語気。お婆さんは余計にうるたえるだけ。そして畳みかけるように「どっち！！ どっちなの婆さん！！！」と怒鳴った。たまたま良かった私は受付の人の対応を大きい声で非難しました。気付いたら私も大きい声で言っちゃってました・・・。

この話、誰も幸せではない状態ですよ。でも本当は誰が悪いわけではないのです。私も含めてほんの少し心に余裕をもって優しさを出せたなら、お婆さんの「こんにちは」に「こんにちは」で返していたら。私も「こんにちは」から始めて意見を言えば・・・。誰も嫌な気分にはならなかったという話です。

「あいさつ」は誰もが持てる小さな優しさであり、人間関係を円滑にし、話がスムーズに進めるための大切なツールでもあります。亀中生には引き続き、その優しさを持ってほしい、と切に願う毎日です。夏休みが空いたら優しさの欠片もない人になっちゃった！なんてこと、ありませんよね！？・・・。



中体連速報！（入賞のみ）



<陸上部（男子）>

学年・氏名	種目	順位
3年・干場 颯太	共通男子走幅跳	4位
3年・工藤 瞳磨	共通男子砲丸投	1位
2年・羽柴 慈貴	2年男子 100m	2位
	共通男子200m	2位
2年・平野 光馬	共通男子 110mH	2位
男子ルー	共通男子4X100mR	2位

<陸上部（女子）>

学年・氏名	種目	順位
3年・久保田 千瑚	共通女子200m	3位
	3年女子100m	3位
2年・植原 凜	2年女子100m	2位
2年・手塚 美月	2年女子100m	3位
女子ルー	共通女子4X100mR	1位

<水泳部>

中体連水泳 男子 100m 平泳ぎ 1年 澤口 慶 7位

<野球部>

函館市中学校春季野球競技大会 優勝

<卓球部>

道南少年少女卓球大会 男子団体 3位 女子団体 3位

道南少年少女卓球大会 2年女子シングルス 2年 久保 優葵 優勝

<バドミントン部>

道南中学生春季大会 2年生以下シングルス 1年 田中 琉斗 準優勝

花かいどうボランティア

本校では、「亀中・亀プラ連携事業『ボラ活』『卓球教室』」など、子どもたちの主体性の育成に向けて、ボランティア活動への参加を推奨しています。6月7日（土）に開催された「はこだて花かいどう」では、52名が参加し函館新道沿線に植栽しました。

このような機会を通して、生徒たちが思いやりや責任感を養っていくことを期待しています。今後とも、地域と共に歩む学校づくりを進めてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



亀中のSDGs達成への取組み

以前生徒総会で決めた亀中のSDGs10を達成するために、先日、中央委員会の生徒たちが中心となって企画・運営を行ったレクリエーション「キューティーだるまゲーム」が行われました。このゲームでは、先生方が動物のヘアバンドをつけて“鬼”役となり、生徒たちがタッチを狙うというユーモアあふれる内容で、会場は大いに盛り上がりました。

学年やクラスの垣根を越えて一緒に楽しむことができ、生徒たちは自然と笑顔になり、仲間とのつながりがより深まったように感じます。今後も、生徒自身が主体となって創り上げる活動を大切にしていきたいと考えていますので、どうぞよろしくお願いいたします。

